

【公表】 事業所における自己評価総括表

○事業所名	運藤療育センター ぐらんど	
○保護者評価実施期間	令和 7年 3月 11日 ～ 令和 7年 3月 18日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 8	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	令和 7年 3月 11日 ～ 令和 7年 3月 18日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 8	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 3月 31日	

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多職種なスタッフ配置をし連携を取りながら療育に取り組んでいる。	児童指導員のほかに理学療法士・作業療法士・保育士・看護師・介護福祉士・教員資格を持つ職員等、様々な職員が専門的な視点で情報共有しながら支援する事が出来る。	定期的な外部研修や合同研修を開催し、最新の知識をチーム全員で習得する取り組みも進める。
2	施設設備の充実・教室内が完全バリアフリー化できている。	運動、音楽、レクリエーション等の集団活動では広い運動室を使い活動することが出来る。また、壁にはボルダリングもついているので、運動活動でも使用をしている。日替わり活動ではトランポリン・ブランコ・はしご等の吊り遊具を出して子どもたちがしっかりと感覚を取り入れながら十分に身体を動かす事が出来ている。	広いスペースや遊具を利用者が安心安全に使用出来るように日々の点検を怠らないようにする。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家庭によって情報共有の頻度や内容にばらつきがある。	直接お会いしてお話する機会が少ないご家族もいるため、ご家族と職員間でニーズのすり合わせが十分でない部分がある。	定期的な保護者会・保護者面談等の交流機会を開催し、情報共有の機会を確保していくと同時に、もっと幅広くご家族や地域の方々等が参加できるようなイベントを企画・実行し地域に開けた事業運営に努めていく。
2			
3			